



平成 20 年 11 月 17 日

内航現役船長の練習船航海訓練調査

航海訓練所は、内航若年船員の確保・育成に向けた取り組みについて、継続的改善を行っています。

現在、航海訓練所は、六級航海専修課程（※）第 4 期生 16 名に対し、当所練習船大成丸において 2 カ月間の航海訓練を行っています。

このたび、11 月 18 日から 11 月 27 日までの間、内航海運事業者の現役船長 1 名に乗船を依頼し、現場の状況を把握の上で、豊富な経験に基づく業界ニーズについての助言等を得て、今後のより効果的な航海訓練の実施に役立てていきます。

※ 六級航海専修課程：海技大学校と当所の連携により平成 19 年度新たに創設された。この課程は、海運事業者に雇用されている又は内定している者を対象としており、海技大学校での 1.5 カ月間の座学及び免許講習並びに当所での 2 カ月間の航海訓練を行うもの。

その後、各海運事業者の船舶での 6 カ月間の乗船により、六級海技士（航海）の受験資格を得ることができる。



船名：大成丸（たいせいまる）
船長：熊田 公信（くまだ きみのぶ）
進水日：S55. 10. 3
総トン数：5,886. 73 トン
全長：124. 84m

大成丸では、東京海洋大学及び神戸大学
3 年生 67 名と海技大学校 2 年生 19 名の実
習も合わせて行っています。

【配布先】国土交通省交通運輸記者会、神奈川県政記者クラブ

◆問い合わせ先

独立行政法人航海訓練所 事務局総務課

担当：笹原、岡田

電話：045-211-7303